

平成 29 年度 地域ケアプラザ事業報告書

■ 施設名

平戸地域ケアプラザ

■ 事業報告

1 全事業共通

(1) 地域の現状と課題について

平成 29 年度、平戸平和台地区では空き家活用プロジェクトの一環として「地域交流拠点にこにこハウス」が開所されました。昨年、11月に「にこにこハウス」の開所式が開催され、現在、地域の様々な団体向けへの利用促進、普及啓発活動に努め、今後の安定した事業運営に向けて定例会議が開催されています。平戸地区では、地域ケアプラザまで来所の困難な方へのモデル事業として、出張型の介護予防講座を行いました。小学校のコミュニティハウスを利用した「ふれあい健康講座」には、想定をしていた以上の参加があり、今後も継続的に介護予防講座を開催していく必要性を実感しました。また、地域ケアプラザエリアで行われた地域ケア会議では、開催地区自治会の関係者から、ボランティア組織の立ち上げ、集合住宅にある空き室・空き店舗の活用といった意見がありました。

(2) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ① 高齢者分野では、地域包括支援センターが地域の相談の窓口となっているため、包括職員 3 職種 4 名体制に加え、地域活動交流 CO、生活支援 CO とも情報を共有しながら支援に努めました。
- ② ケアプラザ周辺地域では、宅地開発が進み、子育て世帯の転入者が増えています。そのような状況で、子育て支援事業（子育てマップ配布）の情報提供や、ケアプラザの利用手順等、地域の養育者から相談を受ける機会が多くありました。

(3) 各事業の連携

平成 29 年度は、5 職種会議を月に 1 回開催し、各部門の進捗状況を共有しました。地域ケア会議の開催については、各職種がそれぞれの役割を担い、地域ケアプラザレベルの地域ケア会議を開催することができました。また、近隣小学校の福祉教育の依頼に応え、地域交流と地域包括で出張授業を行うなど、職種間で柔軟に対応しています。

(4) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

平成 29 年度内に職員の退職に伴う人事異動がありましたが、年間を通して欠員を出すことなく配置することができました。職員育成の一環として、法人内全職員を対象とした研究レポートの提出及び、研究発表会を平成 30 年 2 月 4 日に実施しました。平成 29 年度は、第三者評価機関による「第三者評価」が実施されました。評価機関による報告を受け、公正・中立性の確保が保たれていることの評価がありました。

(5) 地域福祉保健のネットワーク構築

連合町内会や地区社会福祉協議会等、地域で行われている活動行事に出席し、日々、ネットワークの構築に努めています。平成 29 年度は、平戸平和台地区で空き家活用プロジェクトが始動しました。拠点の立ち上げに向けて、連合町内会・地区社協の地域の皆様をはじめ、戸塚区役所、区社会福祉協議会の協力を仰ぎながら 11 月 25 日に開所式を行うことが出来ました。

(6) 区行政との協働

連合町内会単位で行われているハートプラン推進会議や地域防災拠点訓練等の地域行事など、打ち合わせの段階から参画し、区職員とも情報を共有しながら協働できました。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ① 平戸平和台地区の空き家プロジェクト（にこにこハウス）の開所に伴い、自主事業の開催を地域交流拠点にこにこハウスで開催するなど、地域の実情に合わせて企画を行いました。
- ② 平和台地区保健活動推進員会・戸塚区認知症キャラバンメイトとも連携し、地域向けに認知症サポーター養成講座を実施しました。また、小学校の福祉教育では、地域包括支援センター、生活支援 Co とも連携し、認知症サポーター養成講座を行いました。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

平成29年4月のケアプラザ利用基準の改訂がありましたが、既存団体の移行もスムーズに行えました。その際、貸館登録団体の活動内容を館内に掲示し、来館者に情報提供することができました。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ① ボランティア委員会を中心に担当部署でボランティアの受入を行い、コーディネートしています。
- ② 境木中学校からの依頼を受け、ボランティア活動を希望する生徒のコーディネート業務を行っています。
- ③ ケアプラザに登録されているボランティアを対象に、活動内容の共有と、活動同士の親睦を深めるため情報交換会を行います。
- ④ 住民主体の活動である「にこにこハウス」の運営を、区社協・生活支援 Co と連携して行いました。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

毎月行われている平戸地区、平戸平和台地区の広報部会に出席し、地域の情報収集に努めました。また、地域の委嘱委員の定例会や総会、ボランティア情報交換会、研修会に出席し、地域活動団体の情報を把握しました。ケアプラザからは、毎月広報誌を発行し、ケアプラザ事業の案内や、区行政の取り組みについて情報提供を行いました。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

今年度は、平戸平和台地区で進められてきた空き家活用プロジェクトの立ち上げに向けて、連合・地区社協と話し合いを続けてきました。11月の開所式以降は、地域の集いの場となるように、高齢者を対象としたサロンや、誰もが気軽に立ち寄れるカフェスペースの開設などを行いました。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

主に地区社協の活動として行われている高齢者食事会、地域の支え合い活動に出席し、ニーズの把握に努めました。また、民生委員児童委員の定例会に出席し、平戸地区・平戸平和台地区へ地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組み等を説明させていただきました。

(3) 連携・協議の場

平戸平和台地区を中心に活動を展開しました。空き家を活用した居場所づくりを進めるため、連合・地区社協・民児協の代表者で、「平戸平和台地区地域運営協議会」を立ち上げました。今後、ますますの周知を行い、地域住民が主体となって運営ができるように支援していきます。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

今年度は、平戸平和台地区を中心に取り組んできましたが、今後は平戸地区とも連携を図り、ケアプラザが担当をしているエリア全体の地域課題を意識し、生活の基盤を整えていきます。また、第1層生活支援 C0 からの情報提供を基に、他地区での取組みや、市内の事例も参考にしながら、より広域の地域課題の解決に向けて取組みます。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

地域交流活動事業、生活支援体制整備事業と定期的にミーティングを行いました。そのことで、地域の実情や自治会役員の変更、地域との関わり方や手順などの情報を入手、円滑な地域活動につながりました。一例として、地域包括支援センター職員が自治会運動会などにも参加し、地域のみなさまと、直接の関係を作ることができました。

② 実態把握

地域ケアプラザレベル地域ケア会議を開催したことにより、対象エリア内の住民同士の支え合いを知り、同時に課題も知ることができました。エリア内の見守りネット協力事業所を訪問したことで、協力事業所が対応した事例を共有できました。

③ 総合相談支援

継続的な支援が必要なケースについて、センター職員の誰もが関わるができるよう、週1回ミーティングする場を設けました。初回相談受付時は、電話でのやり取りだけでなく、基本的には、訪問、対面させていただくことで相談受付をしました。公正・中立な立場での案内のため、特定事業所に偏ることのないようにデータ等で見える形をつくりました。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

親族との関係性も希薄な認知症独居高齢者のケースにおいて、区長申し立てを行い、成年後見制度利用の支援をしました。
弁護士会みまもりダイヤルを通じ、担当弁護士に協力いただきながら、成年後見制度申し立て支援を行いました。
認知症独居高齢者のケースにおいて、民生委員と協力し、消費者被害を未然に予防しました。

② 高齢者虐待への対応

虐待ケースについて、高齢者支援担当ケースワーカーと共有し、ネットワークミーティングを行いました。
心理的虐待の疑いあるケースについては、訪問回数を増やし、状況を把握、サービス提供事業者や各関係機関を共有、調整しました。
養護者支援としての「介護者のつどい」では広報の媒体数を増やし対応、実際に新規参加される方もありました。

③ 認知症

認知症予防、認知症の理解を目的とした介護予防教室を開催することができました。
エリア内の見守りネット協力事業所と、認知症状のある高齢者事例を共有しました。
ネットワークの活用として、地域包括支援センターへの相談連絡を依頼しました。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

生活支援体制整備事業が支援し住民が立ち上げたインフォーマルサービスで、高齢者からの相談があった場合、地域包括支援センターとしては、対応できるように備えました。
ケアマネサロンを定期開催することで、ケアマネジャーが地域包括支援センターへ気兼ねなく相談できる場を設けました。
また、地域インフォーマルサービスについて、生活支援体制整備事業担当者と協力し、ケアマネジャーへ情報提供しました。

② 医療・介護の連携推進支援

ほーめっと（戸塚区在宅療養連絡会）への参加で医療、介護と業種を越えた専門職種と交流し、相談への対応時に円滑につながることができるように努めました。
区内地域包括支援センター主任ケアマネジャー主催で、医療機関担当者とケアマネジャーが連携を取れるよう合同の研修会を開催しました。

③ ケアマネジャー支援

居宅介護支援事業所の新任ケアマネジャーを指導する主任ケアマネジャーも交えて、インテーク方法についての研修会を開催しました。
区役所高齢者支援担当ケースワーカー、保健師との定期的なカンファレンス開催時に、困難事例を抱えているケアマネジャーも参加してもらい、事例へのアプローチ方法を検討しました。
また、そのような困難事例について、ケアマネジャーと同行訪問し、継続的な関わりが必要なケースとしてケアマネジャーと一緒に対応しました。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

相談、個別レベル地域ケア会議、地域ケアプラザレベル地域ケア会議を一連のつながりとして取り組みました。
対象エリア内の集会所が活用できていない、住民同士の支え合いも限られた方のみで大半は交流がない等の課題を把握しました。
認知症独居高齢者が実際、消費者被害に巻き込まれそうになったケースが共有されました。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

委託できるケースについては、特定事業所に偏ることなく居宅介護支援事業所へ委託しました。
サービス担当者会議や国保連への請求事務業務における実績入力、モニタリング報告を通し、委託したケースの状況把握をしました。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

新たに元気づくりステーションを立ち上げたグループが、円滑に活動できるよう、会場設営、準備等をグループメンバーと一緒に行いました。
ケアプラザ外での出張講座を行いました。
参加呼びかけに応じる住民の方もおり、今後も地域の会場にでていくこと重要性が再確認できました。

5 その他

--

6 施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

専門業者と契約し、日常清掃、定期清掃、建物・設備の保守管理を委託しています。また、経年劣化、故障につながる事象への対応など保護に努めました。また、法令で定められた建物、設備等の点検を実施し区民の施設利用の安全と利便を図りました。敷地内の植栽等の管理は園芸ボランティアと植木業者による除草、剪定を行い四季折々の景観と衛生の確保に努めました。

(2) 効率的な運営への取組について

運営協議会の開催をはじめ、利用者アンケート、ご意見箱、第3者委員からご意見をいただき効率的な運営を心がけて取組みました。また、地区社協、連合町内会、民生委員児童委員協議会等の会議、地域活動行事に出席し、地域の意見、要望等を運営に反映させるよう努めました。高額な物品購入や故障箇所の修繕実施については、2社による見積比較のもと、効率かつ適切な業者選択を心がけて行いました。

(3) 苦情受付体制について

平成29年度、苦情に関する申し立てはありませんでしたが、今後も、苦情対応マニュアルに基づいて、苦情責任者、苦情受付責任者が苦情申し立てに対して迅速に対応し、事実確認のもと誠意ある対応に務めます。また、職員会議で情報を共有し、第三者委員会でも報告を行います。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

1. 悪天候が予想される場合は、早出勤務を心がけ緊急時の対応に備えました。
2. 来館者への挨拶、用務確認を行い、日頃からの防犯対策に努めています。また、ケアプラザ閉館時は、機械警備による防犯対策を行っています。

(5) 事故防止への取組について

利用者の転倒など、サービス提供中に人身事故が発生した際は、速やかに医療機関へ受診することを心がけています。ご家族、関係機関への報告をした後、事故報告書を作成し、因究明のもと、再発防止策を策定し職員で対応の統一を図っています。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

平成29年度は、戸塚区福祉保健課に個人情報保護研修の講師を依頼し、職員全体で個人情報の取り扱いについて確認しました。日常業務では、個人情報の持ち出しを控え、文書を発送する際はダブルチェックを徹底しています。また、個人情報は鍵のかかる書庫で管理し、パソコンはチェーン錠で固定し、盗難の防止に努めています。

(7) 情報公開への取組について

事業計画、事業報告、事業予算、決算の各帳票を館内で閲覧できるように用意し、法人HP、広報誌による自主事業の周知、広報活動を行いました。また、介護保険事業ではかながわ介護情報公表を行っています。

(8) 人権啓発への取組について

4月に行われた、法人理念研修では、全職員を対象に、人権研修を実施し、日頃の業務の振り返りと対人援助について学びました。また、法人内のコンプライアンス委員会を中心に、法令遵守の徹底を職員研修誌に記載し、人権啓発に取り組んでいます。

(9) 環境等への配慮及び取組について

ヨコハマ 3R夢プランに合わせ、ごみ、資源の分別収集に取り組みました。5月に行われたケアサポート祭りでは、一部でリユース食器を使用し、ごみの排出削減に努めています。草木の廃棄処分については、数日間天日干しを行い、水分を蒸発させてから処分をするように心がけました。また、家電管理計を使用し冷暖房の適正運転や雨水を利用した植栽への灌水、散水等で省エネと併せて、環境に配慮した取組みに努めました。

【介護保険事業】

●指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

看護師 1名
 社会福祉士 2名
 主任ケアマネジャー 1名

《目標に対する成果等》

委託できるケースについては、特定事業所に偏ることなく居宅介護支援事業所へ委託しました。

サービス担当者会議や国保連への請求事務業務における実績入力、モニタリング報告を通し、委託したケースの状況把握をしました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

実費負担なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

委託先ケアマネジャーとの連携として定期的なサロンを開催、インフォーマルサービスや地域資源の紹介を行い、ケアプランに活用いただけるよう努めました。

《利用者実績》

平成29年度：延べ 2605人（平成28年度：延べ 2377人）
 委託先居宅介護支援事業者数：35事業所（平成30年3月末）

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
204	207	207	211	211	214
10月	11月	12月	1月	2月	3月
219	229	225	226	227	225

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

常勤 4 名（主任介護支援専門員 3 名）

《目標に対する成果等》

法令の遵守、利用者及び家族等の意向、意見を尊重し、自立した在宅生活の課題を抱えた利用者への支援は区役所、地域包括支援センター等と積極的に連携を行い、公平中立な立場で業務を遂行致しました。毎週ケアマネ会議を開催し情報の共有、ケース検討、研修報告等を行い、また資質の向上を目指し、研修計画に基づき内部、外部研修を受講し研鑽を深めました。委託を受けて行っている認定調査は、戸塚区内 115 件、他都道府県から 7 件の要介護認定調査を受託し、実施しています。

平成 28 年に引き続き、介護支援専門員候補者の実習生 3 名を受け入れ、実習カリキュラムを計画に沿って実施し、専門職の育成に一翼を担いました。また、今年度は、区の主任ケアマネ情報交換会に参加し、地域資源等の情報交換を行いました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

実費負担なし

《その他（特徴的な取組、PR 等）》

常に連絡が取れる体制を整え、夜間・日祝祭日を含め、24 時間対応を実施

《利用者実績》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
112	110	108	107	107	104
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
108	109	105	104	96	102

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 送迎・食事・健康管理
- 入浴・排泄介助
- レクリエーション活動
- 生活相談

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

●基本サービス費

・1割負担分

(要介護1)	704	円
(要介護2)	831	円
(要介護3)	963	円
(要介護4)	1,095	円
(要介護5)	1,227	円

・2割負担分

(要介護1)	1,407	円
(要介護2)	1,662	円
(要介護3)	1,926	円
(要介護4)	2,190	円
(要介護5)	2,453	円

●サービス提供体制強化加算（Ⅰ）イ（介護福祉士の割合が50%以上）

・1割負担分	20	円	・2割負担分	39	円
--------	----	---	--------	----	---

●介護職員集改善加算（1月につき）

介護職員処遇改善加算（Ⅰ）（介護報酬総単位数×5.9%）×10.72

●入浴介助加算

・1割負担分	54	円	・2割負担分	108	円
--------	----	---	--------	-----	---

●食費負担 750 円（おやつ代含む）

《事業実施日数 週 7 日

》 《提供時間》 月～土 9：30 ～ 16：40
日 10：00 ～ 16：00

《職員体制》

管理者	1名（常勤職員兼	1名）
生活相談員	務	3名）
介護職員	3名（常勤職員兼務	4名・非常勤職員兼務 12名）
看護職員	16名（常勤職員兼務	4名（非常勤職員兼務）
機能訓練指導員	4名（看護職員兼務）	
運転業務員	4名	計 25名

《目標に対する成果等》

1. 「美味しい昼食」提供では、新たな試みとして、セレクト食を数回実施しました。また、日々の意見聴取や毎月の食事会議のほか、新たな食器を購入し、盛り付け、色合いを含め、日々の昼食を楽しんで頂くことができました。

2. 施設の環境を活かした屋外プログラムの新たな企画「お散歩スタンプラリー」を実施しました。外気浴・日光浴などで中庭の散策や、敷地内の散歩（歩行練習）を行いました。大変好評で、多数のご利用者が参加されました。行事への家族参加や地域ボランティアの協力が多くありました。

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
569	589	596	571	530	527
10月	11月	12月	1月	2月	3月
529	528	480	439	446	500

● 日常生活支援総合事業（横浜市通所介護相当サービス）

《提供するサービス内容》

- 送迎・食事・健康管理
- 入浴・排泄介助
- レクリエーション活動
- 生活相談

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

●基本サービス費 / 月額

・ 1割負担分

（要支援1） 1,766 円

（要支援2） 3,621 円

・ 2割負担分

（要支援1） 3,531 円

（要支援2） 7,241 円

●サービス提供体制強化加算（I）イ（介護福祉士の割合が50%以上）/月額

・ 1割負担分

（要支援1） 78 円

（要支援2） 155 円

・ 2割負担分

（要支援1） 155 円

（要支援2） 309 円

●介護処遇改善費 / 月額

・ 1割負担分

（要支援1） 74 円

（要支援2） 152 円

・ 2割負担分

（要支援1） 148 円

（要支援2） 303 円

●食費負担 750 円（おやつ代含む）

《事業実施日数》 週 7日

《提供時間》 10:00 ~ 16:00

《職員体制》

管理者 1名（常勤職員兼務 1名）
 生活相談員 3名（常勤職員兼務 3名）
 介護職員 16名（常勤職員兼務 4名・非常勤職員兼務 12名）
 看護職員 4名（非常勤職員）
 機能訓練指導員 4名（看護職員兼務）
 運転業務員 4名 計 25名

《利用者実績（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
16	16	18	20	20	20
10月	11月	12月	1月	2月	3月
19	18	18	18	20	19

●認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

- 送迎・食事・健康管理
- 入浴・排泄介助
- レクリエーション活動
- 生活相談

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

●基本サービス費

・1割負担分

(要介護1)	1,072	円
(要介護2)	1,189	円
(要介護3)	1,305	円
(要介護4)	1,423	円
(要介護5)	1,539	円

・2割負担分

(要介護1)	1,407	円
(要介護2)	1,662	円
(要介護3)	1,926	円
(要介護4)	2,190	円
(要介護5)	2,453	円

●介護職員集改善加算（1月につき）

介護職員処遇改善加算（I）（介護報酬総単位数×10.4%）×10.88

●入浴介助加算

・1割負担分	54	円	・2割負担分	108	円
--------	----	---	--------	-----	---

●食費負担 750 円（おやつ代含む）

《事業実施日数》 週 7日

《提供時間》 月～土 9：30 ～ 16：40
日 10：00 ～ 16：00

《職員体制》

管理者	1名（常勤職員兼務	1名）
生活相談員	3名（常勤職員兼務	3名）
介護職員	6名（常勤職員兼務	1名・非常勤職員兼務 5名）
看護職員	4名（非常勤職員兼務）	
機能訓練指導員	4名（看護職員兼務）	計 13名

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
91	101	90	105	98	107
10月	11月	12月	1月	2月	3月
103	123	121	108	118	128

**平成29年度「平戸地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)〈地域活動〉**

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,768,500	1,430,906	18,199,406	18,199,406	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	
指定管理料充当 事業	0		0	257,440	257,440	
自主事業収入			0	0	0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	32,856	32,856	
印刷代	0		0	25,911	25,911	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0	6,945	6,945	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	3,587,500		3,587,500	3,587,500	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	2,372,960		2,372,960	2,372,960	0	
収入合計	22,728,960	1,430,906	24,159,866	24,450,162	290,296	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,293,000	0	12,293,000	9,538,738	2,754,262	
本俸	7,763,617		7,763,617	6,678,607	1,085,010	
社会保険料	1,200,000		1,200,000	768,020	431,980	
手当計	3,120,109		3,120,109	1,694,990	1,425,119	
健康診断費	46,817		46,817	46,817	0	
勤労者福祉共済掛金	34,756		34,756	34,756	0	ハブふれんど
退職給付引当金繰入額	92,226		92,226	92,226	0	
その他	35,475		35,475	223,322	187,847	
事務費	894,000	0	894,000	1,536,115	642,115	
旅費	20,000		20,000	120,581	100,581	
消耗品費	100,000		100,000	122,417	22,417	
会議開催費	8,900		8,900	7,514	1,386	
印刷製本費	100,000		100,000	152,638	52,638	
通信費	100,000		100,000	174,160	74,160	
使用料及び賃借料	0	0	0	19,200	19,200	
横浜市への支払分	0		0	19,200	19,200	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	133,279	33,279	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	93,600		93,600	93,600	0	
職員等研修費	5,000		5,000	1,656	3,344	
振込手数料	1,500		1,500	1,296	204	
リース料	50,000		50,000	51,555	1,555	
手数料	50,000		50,000	95,559	45,559	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	265,000		265,000	562,660	297,660	
事業費	1,142,000	0	1,142,000	550,936	591,064	
運営協議会経費	42,000		42,000	42,000	0	予算:指定額
指定管理料充当 事業	1,100,000		1,100,000	508,936	591,064	
管理費	7,416,520	1,827,208	7,416,520	7,966,966	550,446	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算:指定額
光熱水費	3,400,000	0	3,400,000	4,002,294	602,294	
電気料金	1,200,000		1,200,000	1,149,929	50,071	
ガス料金	1,000,000		1,000,000	1,172,278	172,278	
水道料金	1,200,000		1,200,000	1,680,087	480,087	
清掃費	0		0	869,012	869,012	
修繕費	474,000	1,827,208	2,301,208	1,904,906	396,302	予算:指定額
機械整備費	200,000		200,000	194,941	5,059	
設備保全費	655,000	0	655,000	651,801	3,199	
空調衛生設備保守	250,000		250,000	248,453	1,547	
消防設備保守	100,000		100,000	93,649	6,351	
電気設備保守	200,000		200,000	205,538	5,538	
害虫駆除清掃保守	45,000		45,000	46,825	1,825	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	60,000		60,000	57,336	2,664	
共益費	0		0	0	0	
その他	860,312		860,312	344,012	516,300	
公租公課	983,440	0	983,440	763,099	220,341	
事業所税			0		0	この列は入力しない
消費税	983,440		983,440	763,099	220,341	
印紙税			0		0	この列は入力しない
その他()			0		0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0		0	この列は入力しない
当該施設分			0		0	この列は入力しない
二一ス対応費			0		0	この列は入力しない
支出合計	22,728,960	1,827,208	22,728,960	20,355,854	2,373,106	
差引	0	396,302	1,430,906	4,094,308	2,663,402	

自主事業費収入	1,100,000		1,100,000	0	1,100,000	予算:指定管理料を含む
自主事業費支出	1,100,000		1,100,000	508,936	591,064	
自主事業収支	0	0	0	508,936	508,936	自主事業(指定管理料充当の自主事業)費
管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	19,200	19,200	使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	19,200	19,200	

**平成29年度「横浜市平戸地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)〈包括・介護予防・生活支援体制整備〉**

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料 (包括)	29,332,000	231,348	29,100,652	29,100,652	0	横浜市より
指定管理料 (介護予防)	151,000		151,000	151,000	0	横浜市より
指定管理料 (生活支援)	5,789,000	754,410	5,034,590	5,034,590	0	横浜市より
利用料金収入			0			この列は入力しない
指定管理料充当事業 (包括)	0		0	0	0	
指定管理料充当事業 (介護予防)	0		0	0	0	
指定管理料充当事業 (生活支援)	0		0	2,500	2,500	
自主事業収入			0			この列は入力しない
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他 (指定管理料充分)	0		0	0	0	
その他 (提案時控除 法人負担分)	2,247,480		2,247,480	2,247,480	0	
収入合計	37,519,480	985,758	36,533,722	36,536,222	2,500	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,249,000	0	33,249,000	29,336,282	3,912,718	
本俸	18,600,000		18,600,000	16,607,364	1,992,636	
社会保険料	3,585,000		3,585,000	3,583,296	1,704	
手当計	9,850,000		9,850,000	7,931,672	1,918,328	
健康診断費	41,751		41,751	41,751	0	
勤労者福祉共済掛金	27,768		27,768	27,768	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	408,648		408,648	408,648	0	
その他	735,833		735,833	735,783	50	
事務費	729,000	0	729,000	1,379,612	650,612	
旅費	50,000		50,000	108,590	58,590	
消耗品費	100,000		100,000	137,779	37,779	
会議諸費	5,000		5,000	5,840	840	
印刷製本費	100,000		100,000	143,319	43,319	
通信費	114,000		114,000	254,298	140,298	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	15,000		15,000	15,876	876	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	0		0	0	0	
職員等研修費	35,000		35,000	36,581	1,581	
振込手数料	10,000		10,000	10,000	0	
リース料	80,000		80,000	139,683	59,683	
手数料	20,000		20,000	25,401	5,401	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	200,000		200,000	502,245	302,245	
事業費	1,570,000	0	1,570,000	764,462	805,538	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
指定管理料充当自主事業 (包括)	480,000		480,000	71,314	408,686	
指定管理料充当自主事業 (介護予防)	151,000		151,000	135,032	15,968	予算：指定額
指定管理料充当自主事業 (生活支援)	309,000		309,000	54,116	254,884	予算：指定額
管理費	1,971,480	0	1,971,480	1,632,068	339,412	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算：指定額
光熱水費	1,300,000	0	1,300,000	1,063,900	236,100	
電気料金	600,000		600,000	460,738	139,262	
ガス料金	330,000		330,000	312,302	17,698	
水道料金	370,000		370,000	290,860	79,140	
清掃費	230,000		230,000	230,999	999	
修繕費	126,000		126,000	20,652	105,348	予算：指定額
機械警備費	50,000		50,000	51,818	1,818	
設備保全費	177,000	0	177,000	173,255	3,745	
空調衛生設備保守	65,000		65,000	66,043	1,043	
消防設備保守	30,000		30,000	24,892	5,108	
電気設備保守	55,000		55,000	54,634	366	
害虫駆除清掃保守	12,000		12,000	12,446	446	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	15,000		15,000	15,240	240	
共益費	0		0	0	0	
その他	88,480		88,480	91,444	2,964	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他 ()			0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
ニース対応費			0		0	
支出合計	37,519,480	0	37,519,480	33,112,424	4,407,056	
差引	0	985,758	985,758	3,423,798	4,409,556	

自主事業費収入	940,000			2,500		予算：指定管理料に含む
自主事業費支出	940,000			260,462		
自主事業収支	0			257,962		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0			0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出	0			0		使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0			0		

平成 29年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名：平戸地域ケアプラザ

平成29年4月1日～平成30年3月31日
(単位：千円)

	科目	介護予防支援	居宅介護支援	通所介護	予防通所介護・ 第1号通所介護
収入	介護保険収入	1490071	22660927	69433844	6180129
	その他	595545	0	18027975	0
	介護予防ケアマネジメント 費	0	0	0	0
	事業・負担金収入	0	0	8305042	0
	認定調査委託料収入	595545	0	0	0
	利用者等利用料収入	0	0	6710236	0
	経常経費寄付金収入	0	0	1205106	0
	その他	0	0	1807591	0
	収入合計(A)	2085616	22660927	87461819	6180129
	支出	人件費	0	21203428	59814754
事務費		0	1199825	21063836	0
事業費		0	1107588	16119192	0
管理費		0	0	0	0
その他		0	0	12489	0
利用者負担軽減額		0	0	4239	0
消費税		0	0	0	0
介護予防プラン委託料		0	0	0	0
徴収不能額		0	0	8250	0
		0	0	0	0
その他		0	0	0	0
支出合計(B)	0	23510841	97010271	0	
収支 (A)－(B)	2085616	-849914	-9548452	6180129	

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名

平戸地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
ケアマネサロン	①介護支援専門員	33,942	地活						
	②81		包括	33,942			18,467	15,475	
	③無料		生活						
Go!Go!健康講座 「元気なうちから介護予防!」	①地域住民の方	30,000	地活						
	②25名/26名		包括	30,000			15,000×2		
	③無料		生活						
Go!Go!健康講座 「口腔ケア」	①地域住民の方	17,819	地活						
	②27名		包括	17,819			17,819		
	③無料		生活						
Go!Go!健康講座 「栄養について考えよう」	①地域住民の方	22,058	地活						
	②26名		包括	22,058			17,819	3,591	648
	③無料		生活						(振込手数料)
Go!Go!健康講座 「ロコモ予防と笑いヨガで免疫カアップ」 「おうちでできる腰痛予防エクササイズ」	①地域住民の方	13,876	地活	0					
	②31名/33名		包括	13,876			7,500	5728(出張料、交通費)、648(振込手数料)	
	③無料		生活	0					
Go!Go!健康講座 貯筋で健康生活	①地域住民の方	18,467	地活						
	②33名		包括	18,467			17,819	648	
	③無料		生活					(振込手数料)	
Go!Go!健康講座 「低栄養予防」	①地域住民の方	22,090	地活						
	②25名		包括	22,090			17,819	3,623	648
	③無料		生活					(振込手数料)	
ふれあい健康講座	①地域住民の方	4,000	地活						
	②13人/14人		包括	4,000				4,000	
	③無料		生活						
介護者のつどい	①介護者の方	14,903	地活						
	②74名		包括	14,903				14,903	
	③無料		生活						
地域ケア会議	①地域住民の方	4,231	地活						
	②59名		包括	4,231				4,231	
	③無料		生活						
ふくしもの知り大学	①地域住民の方	6,998	地活						
	②79名		包括	6,998				6,998	
	③無料		生活						
平戸っこ	①0歳～未就園児の親子	17,227	地活	13,827	3,400			17,227	
	②666名		包括						
	③無料		生活						
幼児のひろば 「かたつむり」	①0歳～未就園児の親子	24,880	地活	20,880	4,000			12,880	12,000
	②418名		包括						
	③100円		生活						
こどもボランティア	①小学生～中学生	17,444	地活	17,444				17,444	
	②73名		包括						
	③無料		生活						
リズムであそぼ	①乳幼児	350	地活	350				350	
	②168名		包括						
	③無料		生活						
あったまり場 (普及啓発講演会含む)	①障がい者	89,300	地活	89,300	0			11,136	78,164
	②84名		包括						
	③無料		生活						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名

平戸地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者 ②参加人数 ③一人当たり参加費	自主事業決算額							
		総経費	収入			支出			
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
気軽なサロン	①高齢者	122,751	地活	18,351	104,400			101,601	21,150
	②379名		包括						
	③300円		生活						
救急法 (防災訓練支援)	①地域住民の方	0	地活	0			0	0	
	②242名		包括	0					
	③無料		生活	0					
第15回平戸地域 ケアサポート祭	①地域住民の方	291,112	地活	149,172	141,940			291,112	
	②800名		包括						
	③無料		生活						
福祉教育	①子ども	0	地活	0	0		0	0	
	②655名		包括						
	③無料		生活						
認知症 サポーター 養成講座	①地域住民の方	0	地活	0	0		0	0	
	②155名		包括	0					
	③無料		生活	0					
おやこのひろば	①子ども	0	地活	0	0		0	0	
	②62名		包括						
	③無料		生活						
ママ先生が教える 子育て講演会	①子育て中の親子	70,500	地活	0	35,500	35,000	59,000	2,065	9,435
	②71名		包括						
	③500円		生活						
夏休み工作教室	①子ども	7,751	地活	6,451	1,300			7,751	
	②23名		包括						
	③100円		生活						
小さな図書館サポーター 養成講座	①地域住民の方	0	地活		0		0	0	0
	②26名		包括						
	③無料		生活	0					
にこにこ体操	①地域住民の方	700	地活						700
	②2名		包括						
	③無料		生活	700					
60歳からの 「いきいき料理教室」	①地域住民の方	13,688	地活		2,500		6,000	7,688	
	②5名		包括						
	③500円		生活	11,188					
「超高齢者社会を楽しく過ごす会」第12回講演会 生活支援コーディネーターの仕事と相談事例 ～地域でいま「みんなができること」を考えよう～	①地域住民の方	0	地活						
	②20名		包括						
	③無料		生活						
減災セミナー	①民生委員・児童委員協議会	0	地活						
	②13名		包括						
	③無料		生活						
影絵鑑賞会	①子育て中の親子	3,000	地活	3,000			3,000		
	②56名		包括						
	③無料		生活						
ボランティア情報交換会	①ボランティアの方	11,124	地活	5,562		5,562		11,124	
	②25名		包括						
	③無料		生活						
バレンタイン 手作りお菓子教室	①子ども	16,746	地活	14,346	2,400		11,137	5,609	
	②12名		包括						
	③200円		生活						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名

平戸地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
東俣野特別支援学校交流会	①子ども	8,484	地活	8,484					8,484
	②42名		包括						
	③無料		生活						
歌声サロン	①地域住民の方	7,400	地活						
	②67名		包括						
	③100円		生活		6,700	700			7,400
みんな集まれランチ会 【後方支援】	①地域住民の方	234,100	地活		24,100	210,000		207,576	26,524
	②169名		包括						
	③子ども無料・大人200円		生活						
おやこイベント 親子で作って楽しもう！ 【後方支援】	①子育て中の親子	52,300	地活		2,300	50,000	3,000	32,050	17,250
	②46名		包括						
	③100円		生活						
ふれあい・いきいきサロ ン 【後方支援】	①地域住民の方	110,500	地活						
	②186名		包括						
	③300円		生活		55,900	54,600		35,930	74,570
にこにこ相談室 【後方支援】	①地域住民の方	50,000	地活						
	②92名		包括						
	③無料		生活			50,000		40,271	9,729
	①		地活						
	②		包括						
	③		生活						
	①		地活						
	②		包括						
	③		生活						
	①		地活						
	②		包括						
	③		生活						

事業ごとに別紙に記載してください。

平成29年度 自主事業報告書

横浜市平戸地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネサロン	居宅介護支援事業所 介護支援専門員の資質向上、同職種の情報共有や交流の場として開催しました。 内容は事例検討会や講演会を実施。	年4回(3ヶ月に1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
Go!Go! 健康講座 「元気なうちから介護予防!」	《ロコモ予防》(ハマトレ) 講師:横浜市体育協会 木野村健人先生(戸塚スポーツセンター) 元気なうちから介護予防 高齢者のロコモ予防についての講演とハマトレの指導	・H29.5.26(金) ・H29.6.23(金) 14時00分~15時30分

事業名	目的・内容	実施時期・回数
Go!Go! 健康講座 (介護予防教室) 「口腔ケア」 ~元気に過ごすための口腔ケアと貯筋~	《口腔ケア》 講師:石川歯科医院 石川茂樹先生 元気に過ごすための口腔ケアと貯筋	H29.7.28(金) 14時00分~15時30分

事業名	目的・内容	実施時期・回数
Go!Go! 健康講座 「栄養について考えよう」	《低栄養予防》 講師:管理栄養士 長谷川利希子先生 元気なうちから介護予防~栄養について考えよう~ おいしく食べて、いつまでも健康に 講演、レシピ紹介、試食	H29.9.22(金) 14時00分~15時30分

事業名	目的・内容	実施時期・回数
Go!Go! 健康講座 ロコモ予防と笑いヨガで免疫力アップ	《ロコモ予防と笑いヨガ》 講師:健康運動指導士 根本絢奈先生・関直哉先生(戸塚共立健康支援センター) ロコモ予防と笑いヨガで免疫力アップ	H29.10.27(金) 14時00分~15時30分

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
Go!Go! 健康講座 おうちでできる 腰痛予防エクササイズ	《おうちで出来る腰痛予防エクササイズ》 講師：健康運動指導士 根本絢奈先生・関直哉先生（戸塚共立健康支援センター） 元気なうちから介護予防 ～おうちでできる腰痛予防エクササイズ～ 自宅で気軽にできる体操を紹介。 講演、実技	H29.11.24(金) 14時00分～15時30分

事業名	目的・内容	実施時期・回数
Go!Go! 健康講座 貯筋で健康生活	《貯筋で健康生活》 講師：日本体育協会公認スポーツ指導士 中澤知子先生（体操マスター上級指導員） ロコモ予防と笑いヨガで免疫力アップ	H30.1.26(金) 14時00分～15時30分

事業名	目的・内容	実施時期・回数
Go!Go! 健康講座 「低栄養予防」	《栄養改善に向けての簡単レシピ紹介（試食付き）》 講師：管理栄養士 長谷川利希子先生	H30.3.23(金) 14時00分～15時30分

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふれあい健康講座	《ふれあい健康講座》 介護予防を目的とした歌唱と体操 演奏：ハッピーエミ楽団 体操：健康運動指導士 場所：平戸台小学校コミュニティハウス	・H29.6.19(月) ・H29.10.25(水) 14時00分～15時30分

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護者のつどい	家族等を介護している方々が懇談会を通して、日々の介護の中で感じたこと、介護方法などで困っていること等、同じ悩みを抱える方々や経験した方々の交流を通じて、介護負担の軽減を図ることを目的に開催した。 内容は懇談会を中心に、介護・保健・福祉に関する情報提供など。	偶数月 第4火曜日 ※12月のみ第3火曜日 年6回

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域ケア会議	<p>地域の実情に沿って課題を把握し、①個別ケース課題をどのように解決していくか、②地域資源をどのように構築していくべきか等話し合い、解決していく手段を導き出すこと目的に開催した。</p> <p>内容は下記テーマを中心に多業種関係者が一度に集まり、会議開催した。</p> <p>■平戸地区 団地在住、高齢者夫婦の地域との交流についての振返り。団地住民の交流や現在置かれている状況等の把握と今後に向けて。</p> <p>■平戸平和台地区 消費者被害を未然に防ぐことができた認知症独居高齢者のケース振返り。</p>	年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふくしものしり大学	<p>東戸塚エリア周辺の地域包括支援センターを中心に、共同するセンター4か所と権利擁護に関する普及啓発を目的に開催した。</p> <p>H29年度はエンディングノートを紹介、活用するための企画を地域のボランティアや行政書士の協力を得ながら寸劇や講座を開催した。</p>	他包括C開催回数も含めて年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
平戸っこ	<p>地域で支えていく子育て支援を目的に地域のボランティア、ケアプラザ職員が中心に子育てサロンを開催している。</p> <p>同じ年代のお子さんを持つ親子のふれあい広場。地域のボランティアさんの協力のもと、ケアプラザのおもちゃで遊んだり、絵本・紙芝居の読み聞かせ等を行なっている。</p>	第2・4木曜日 (年24回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
幼児のひろば 「かたつむり」	<p>平戸地区の養育者・乳幼児(1～3歳)を対象に、絵本の読み聞かせや、手遊びなどを実施して親子の交流を深めてもらう。</p> <p>事業の実施にあたっては、平戸地区保健活動推進委員会の協力を頂いて開催している。</p>	第3金曜日 (年12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こどもボランティア	<p>小・中学生を対象にしたボランティア育成事業。</p> <p>障がい・子育て・高齢などテーマを決めて活動をする。</p>	年間4回

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
リズムであそぼ	音楽を通して親子が交流がもて、音楽を楽しみ親子の親睦を深める。	年間6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あったまり場	精神障害者の居場所作りを目的に、定期的を開催している。フリースペースとして解放し、当事者とボランティアがお互いに交流を深める場として事業を展開する。	第3金曜日 (年12回) 普及啓発講演会 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
気軽なサロン	日本舞踊や音楽の鑑賞会など、毎月ごとに企画を考え、地域の高齢者を対象に交流を深めてもらうサロン。	第3土曜日 (年12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
救急法 (防災訓練支援)	平戸地区・平戸平和台地区の防災訓練の際に地域依頼に応え救急法（一次救命処置・応急手当・三角巾）を実施する。または、地域のサポートを行なう。また日本赤十字社・戸塚区社会福祉協議会とも連携し、地域依頼に答えられるようにコーディネートを行なう。	地域依頼による 6・8・9・12月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
第15回平戸地域 ケアサポート祭	地域活動団体の交流の場、ボランティアや当事者団体の活動の場を提供することを目的としたお祭り	5月21日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
福祉教育	【目的】高齢者、障がい者の理解を深めるとともにケアプラザについて広報を行います。 【内容】平戸台小学校4年生・平戸小学校3年生・境木小学校3年生の総合学習の時間に協力し、高齢者について理解を深められる講座を開催します。①ケアプラザの説明、②高齢者疑似体験・車椅子体験（出前講座含）、③デイサービス見学・交流・発表を行います。	年間16回

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	認知症を正しく理解し、認知症の人とその家族を見守り支援する「認知症サポーター」を養成します。 認知症の人とその家族、地域の人、みんなで支え合うまちづくり（地域づくり）に関心のある方向け。 「平和台地区保健活動推進員会」「戸塚区認知症キャラバンメイト連絡会」とも連携しH29年6月に開催しました。	年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おやこのひろば	親子で遊べる広場としてケアプラザを解放する。 利用者アンケートに基づき、午前中に親子で遊べる広場として開放している。 親子で自由遊びを行なう空間。	第2・4金曜日AM 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
マメ先生が教える子育て講演会	日頃の子育ての悩みや今後の教育の仕方について、先輩である講師に学ぶ機会とする。 平成28年度に実施した子育て連絡会で、子育て当事者へアンケート調査を行い、身近な場所で子育てを学ぶ機会を作りたいというお母さんたちの思いを子育て連絡会でサポートしながら企画・運営を実施。 6/30 玉川大学 教育学部教授 大豆生田 啓友 氏を招聘し、子育て講演会を開催しました。	年1回 H29.06.30

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み工作教室	地域で活躍している幅広い年代の方々と交流し親睦を図る。他の地域の子ども達と交流し親睦を図る。 H29年度は、「まゆ玉ころころ作り」を製作した。	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小さな図書館サポーター養成講座	地域交流拠点にこここハウスが、まちライブラリーの仕組みを利用し「小さな図書館」にしていくためのボランティア養成講座を実施。地域交流拠点にこここハウスのプレイベントのアンケートから、街中に「小さな図書館スペースがあったらいいなあ」という意見があり、サポーター養成講座を実施。 講座修了生をボランティアサポーターに向かえ、自主活動化していきます。 平成30年2月より「小さな図書館サポーター」として定例会を実施。ふれあい助成金の申請など事業展開のサポートを実施。	年2回

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ここにこ体操	<p>健康運動指導士が、地域住民の意見に耳を傾けながら、集団プログラムとしてアクティブシニア層へ向けて展開する。</p> <p>いつまでも住み慣れた地域で生活できるようにサポートしていく。ケアプラザでは、午後に体操プログラムをする団体があるが午前中のプログラムを実施しているところがない。</p> <p>少人数から10人程度を目標に体操教室を実施できるように、引き続きH30年度も取り組んでいきたい。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
60歳からの「いきいき料理教室」	<p>家族と離れて暮らす高齢者が多く、孤食による調理意欲の低下、それに伴う食事摂取量の低下、栄養バランスの乱れ、室内に引きこもることによる活動意欲や活動量の低下などが懸念されている。新しい活動に参加することで、人とのふれあい、低栄養予防・活動に意欲的に参加する場を提供し高齢者の「孤食」を予防していきたい。</p> <p>簡単で栄養バランスのとれた料理の作り方を学び、講座に参加することにより仲間作りになり介護予防に繋がります。地域の男性高齢者を対象に初心者から興味・関心のある方を対象に本事業を開催。</p>	年1回 H30年2月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
「超高齢者社会を楽しく過ごす会」第12回講演会 生活支援コーディネーターの仕事と相談事例 ～地域でいま「みんなができること」を考えよう～	<p>とつか区民活動センターで活動している「超高齢者社会を楽しく過ごす会」より、講演依頼を受けて、「生活支援コーディネーターの仕事と相談事例」について、戸塚CP・上矢部CP・名瀬CP・平戸CPの取り組み事例を一緒に伝達してほしいと1月に講演協力を受けました。</p> <p>生活支援体制整備事業について、参加者の方たちに知ってもらい、実際に各CPで取り組んでいる事例の共有後、グループワークを実施予定。お互いに、「支える側」と「支えられる側」について考えていく時間にします。生活支援Coの仕事内容をしてもらい、各活動場所にも足を運んでもらいたい。</p>	地域依頼による 年1回 H30年3月

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
減災セミナー	<p>平戸平和台地区民生委員・児童委員協議会向けに、「減災セミナー」を実施し民生委員・児童委員が日頃の訪問時にも落ち着いた対応がとれるように知識・技術を身につける機会とする。</p> <p>減災セミナーは、「日本赤十字社 救急法&健康生活支援講習 短期講習会」として実施。</p> <p>平戸平和台地区民生委員・児童委員協議会より、「災害時（有事の際）に、何ももっていない状態でも人を手助けできる知識・技術を学びたい」という要望を受け、減災セミナーを実施する運びとなりました。</p> <p>【実施内容】</p> <p>①気道異物除去、②生の兆候の確認、③体位変換・回復体位、④エコノミー症候群防止、⑤起き上がり・立ち上がり、⑥毛布ガウン、⑦ホットタオル、⑧ハンドマッサージ・リラクゼーション</p>	<p>地域依頼による 年1回 H30年3月</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア情報交換会	<p>ケアプラザを拠点に活動しているボランティア同士の情報交換</p> <p>ボランティア団体（個人）の年間の振り返りとして、各団体に発表の場を提供。目的の異なるボランティア団体を集め、相互の情報交換会を実施した。</p>	<p>年1回 H30年2月</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
バレンタイン手作りお菓子教室	<p>地域の子ども達が学校の福祉教育の時にケアプラザに来館するが、その他に来る機会が少ない。</p> <p>子ども達にケアプラザを身近に利用してもらいたい。</p> <p>又、学校の違う子ども達がお菓子作りを通して、交流の場を図りたい。</p> <p>講師に依頼し、バレンタインのプレゼントに向けてアメリカンソフトクッキー作りを実施。</p> <p>レクリエーションを行い、エリア内の学校に通う他校の小中学生同士の交流を深めた。</p>	<p>年1回 H30年1月</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
東俣野特別支援学校交流会	<p>東俣野特別支援学校は、肢体不自由・知的障がい等がある児童・生徒が通学しています。児童・生徒が夏休みを感じられるように学校教職員・PTAと協力を図り交流会を実施。</p> <p>地域のボランティア・こどもボランティアの協力を得て、夏の風物詩である流しそうめん・すいか割り等を楽しめる環境を整え、また障がいを理解する場面を設け、分け隔てない交流を実施しました。</p>	<p>年1回 H29.07.30</p>

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
歌声サロン	<p>高齢者が楽しみに外出する場を作り、社会的な孤立化の予防と健康長寿につなげる目的のもと「歌声サロン」を実施、運営します。約束しなくても、楽しみにして出かけられ、地域とつながりができる居場所。ここに来れば誰かに会え、そして地域で顔なじみができる居場所。歌声サロンを通して緩やかな地域のつながり作りも目指しています。</p> <p>音楽ボランティア団体「ひまわり」「軽音楽クラブ」「あじさい」などに協力してもらい実施。</p>	<p>年7回 H29.12.23 H30.01.26 H30.01.31 H30.02.20 H30.03.09 H30.03.23</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんな集まれランチ会 【後方支援】	<p>生活支援体制整備事業で、平戸平和台地区地域運営協議会を立ち上げ、地域向けのプレオープンイベントの実施。空き家活用を行なう中で、地域向けに第1回目の公開日を設けました。</p> <p>地域活動交流拠点整備に向けて、来場者の方からご意見を伺う貴重な機会となりました。</p> <p>平成30年1月からは、地域交流Coがサポートに入り、事業実施に向けて取り組んでいます。</p>	年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おやこイベント 親子で作って楽しもう！ 【後方支援】	<p>子育て世代が集まれる場・子育ての悩みが相談できる場でおやこの居場所。</p> <p>地域の方と親子と一緒に季節の工作を作ったり・おもちゃで遊んだりして交流を深める。</p>	<p>年3回 H29.10.27 H29.12.11 H30.02.05</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふれあい・いきいきサロン 【後方支援】	<p>家に閉じこもりになりがちな高齢者や、障がいのある方などが、いつまでも住み慣れた地域で過ごしていけるように地域活動交流拠点を整備します。平成29年度の活動状況から、平成30年度以降のサロン事業展開がよりよいものになるようにします。</p> <p>高齢者や障がい者、子育て中の親子などが、身近な場所で気軽に仲間づくりや生きがいづくりを行い、地域でいつまでもいきいきと暮らせることを目指す異世代交流活動です。</p> <p>参加する人と運営するボランティアが一緒になって企画し内容を決めるなど、住民が主体となって進めていく活動を目指します。メインは、高齢者の外出機会の創出・仲間づくり。</p> <p>平戸平和台地区地域運営協議会で立ち上げた地域交流拠点にこここハウス活性化プログラムのひとつ。</p>	<p>年9回 第2・4火曜日 H29.10.24 H29.11.14 H29.11.28 H29.12.12 H30.01.30 H30.02.13 H30.03.13 H30.03.27</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こここ相談室 【後方支援】	<p>民生委員経験者が身近な相談窓口となり、子育て世代～高齢者世代まで幅広く地域住民のちょっとしたお困りごとなどを解決していく方法をサポートしていく。</p> <p>地域のちょっとしたお困りごと、気になることなどを解決に導く中間支援組織。「電球が切れてしまった。誰か交換してくれないかな」、「出産後、実家に帰らないので、誰か家事を手伝ってくれる方いませんか」などそんな時、「こここ相談室」をご利用していただく。</p> <p>民生委員経験者の相談員がお困りごとを解決できるグループなどを紹介します。ご相談は、来所もしくは電話も可能。</p> <p>月末の定例会へCP・区社協が参加し一月の整理を実施。</p>	相談室36回 毎週月曜日AM